

2020年5月20日

高精度な日本語解析 AI「COTOHA[®]」の展開を通じ 電気通信協会「ICT 事業奨励賞」を受賞



NTT コミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)は、人の言葉を理解し対話を行う AI や高精度 AI 翻訳プラットフォームなどのラインアップを展開している高精度な日本語解析 AI 「COTOHA[®]」について、ICT 事業の技術的推進・普及・発展への貢献が認められ、2020 年 5 月、一般社団法人電気通信協会(以下 電気通信協会)より「ICT 事業奨励賞」^{※1}を受賞しました。

「COTOHA[®]」は、NTT グループの AI 関連技術「corevo[®](コレボ)」^{※2}および NTT Com が独自開発した自然言語解析技術を用いています。NTT グループが 40 年以上にわたって蓄積・精錬した 210 万語を超える日本語辞書と、NTT Com が独自に企画開発を行った対話機能や翻訳機能などを組み合わせてサービス化し、「COTOHA[®]」シリーズとして提供しています。

「COTOHA[®]」の各サービスは、企業など法人のお客さまに実際のビジネスで活用していただけるよう、高い性能とセキュリティを実現していることが特長です。これにより、お客さまのデジタルトランスフォーメーション(DX)に繋がるような、業務プロセス改革や生産性の向上、顧客応答率や顧客満足度の向上、またデータの利活用やグローバル化推進などに利用いただいています。

このたび、これらの技術的な優位性や、多くのお客さまに実際のビジネスでご利用いただいている普及度が評価され、受賞に至りました。

今後も「COTOHA[®]」は、あらゆるシーンにおいて AI による DX の実現を目指す「COTOHA Everywhere」^{※3}のコンセプトにもとづき、NTT Com のサービスだけでなく他社サービスとの連携などを通じて、ICT 全体の発展に貢献していきます。

(参考)「COTOHA[®]」のラインアップ

COTOHA Virtual Assistant	自動応答などに利用できる自然な日本語の対話エンジン
COTOHA Chat & FAQ	チャット形式の FAQ 検索システム
COTOHA Translator	企業向けの超高精度 AI 翻訳プラットフォーム
COTOHA Meeting Assist	リアルタイム議事メモ自動作成

COTOHA Voice Insight	音声ファイルの高精度テキスト化
COTOHA Takumi Eyes	顔認識と姿認識のハイブリッドで人物などを発見・追跡
COTOHA Summarize	指定した長さで自然な要約文を自動生成
COTOHA API	自然言語処理や音声認識・合成などの豊富な機能を手軽に組み込める Web API

※1：「ICT 事業奨励賞」は、電気通信に関する事業の振興に寄与することを目的に 1938 年に設立された電気通信協会が平成 13 年に設置した賞で、電気通信事業の技術的進歩に顕著な貢献を果たしている個人に贈られるものです。このたび、「COTOHA[®]」におけるプラットフォームサービス本部アプリケーションサービス部 AI 推進部門 小川 貴弘(おがわ たかひろ)の業績が認められ、同賞を受賞することとなりました。

なお、電気通信協会 75 周年(平成 25 年)を機に「ICT 事業奨励特別賞」から現在の「ICT 事業奨励賞」に改称されています。

※2：「corevo[®]」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。 <http://www.ntt.co.jp/corevo/>



※3：「COTOHA Everywhere」とは、NTT Com のサービス・ソリューションをはじめ、NTT グループ各社やパートナー企業のサービス・ソリューションなどに「COTOHA[®]」を組み込むことで、提供価値の向上や、データ収集・利活用の促進を行い、ビジネスや社会の課題解決を推進する取り組みです。